

# 鍼灸おかやま

## メールマガジン

平成29年11月23日【211号】

■発行:(公社)岡山県鍼灸師会  
広報部 編集委員会

■発行所:〒700-0901

岡山市北区本町5-20  
高島屋東館3F

TEL/FAX 086-224-2721

■会長:内田輝和 編集者:小原陸夫

### 第3回おかやまマラソン・ケアステーションの報告

報告者:(公社)岡山県鍼灸師会 広報担当 小原陸夫

2017年11月12日(日)に開催された第3回おかやまマラソン・ケアステーションへ(公社)岡山県鍼灸師会から35名が参加した。今大会は、約16,000人のランナーが岡山市街を駆け抜け、沿道から16万人が声援を送った。天気もくもり後晴れで暑すぎず、走りやすい天候であった。

ケアステーションは岡山県総合グラウンドの特設テント内にベッド50台を設置した。スタッフは(公社)岡山県鍼灸師会、(公社)岡山県柔道整復師会、(一社)岡山県マッサージ師会、(一社)岡山県鍼灸マッサージ師会の4団体と学生が協力して総勢100名で、受付・誘導・施術にあたった。

《ミーティング》

《受付》



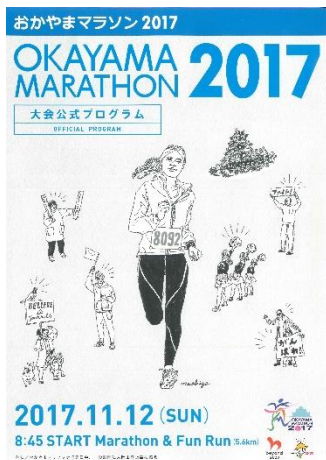
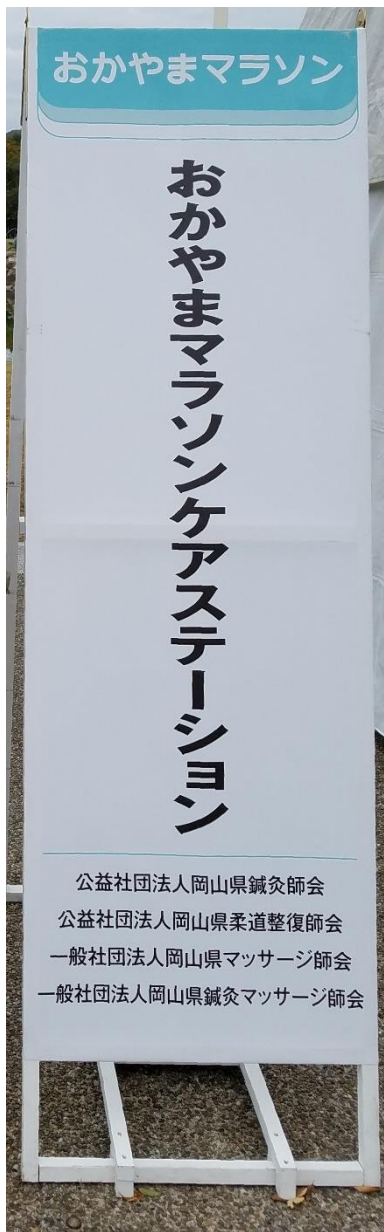
6:00に現地集合し、ミーティングのち6:45から施術を開始し、8:45のスタートまでに約250名が施術を受けた。内容は競技前のためテーピングやマッサージで軽い調整を希望する選手が多かった。

12:00以降から、ゴールした選手が続々とケアテントへ訪れ、待ち時間が30分を超えるようになった。競技後はアイシング・鍼・マッサージのニーズが多く、ほとんどの選手は筋肉痛で足を引きずって歩いていた。下肢の痙攣で施術を一時中断することもあり、フルマラソンの過酷さを実感した。自動車やバイクで大会に参加するランナーも多く、施術後は楽に歩くことができ安心して車を運転して帰れると喜んでいた。

ケアステーションも3回目を迎え、年々改善を行った。今回は先ず受付で施術内容をアイシング・テーピング・マッサージ・鍼に振り分けることで、スムーズに柔道整復師、マッサージ師、鍼灸師等へ誘導できた。待ち時間の短縮、希望した施術のマッチングがより改善できたと思う。11:30頃に早めの昼食をとり、ご当地屋台のホルモンうどん、チャーハン、ラーメン等をおいしくいただいた。

また他の師会の先生と普段会う機会が少ないので、このような大会を通して交流することは大きな刺激になった。

《2017 おかやまマラソン》



会員の方で「鍼灸おかやまメールマガジン」の配信を受けたい方は、(公社)岡山県鍼灸師会メールマガジン担当([shinkyuu\\_okayama@yahoo.co.jp](mailto:shinkyuu_okayama@yahoo.co.jp))までアドレス送信して下さい。受信後配信いたします。また、アドレスの変更、解除の場合もご連絡ください。